

はっとい院長の健康トーク Vol.9

金沢市大友1丁目109番地

はっとい大腸肛門クリニック

服部 和伸

076-238-8101



排便障害とは

便秘とは一般に便の回数が少なくなることで、その中で便がうまく排泄できないタイプの便秘があります。これは排便障害と言いかえることができます。今回は、この排便障害についてお話しします。

この分野は現在の最先端の学問で、主に欧米での研究が進み、日本ではほとんど取り上げられていません。この診断をするためには、まずX線に写るマーカーを飲んでお腹のX線撮影をします。そこで、腸の動きが悪いための便秘か、肛門に問題がある排便障害かを決めます。次に、肛門に問題がある方は、排便造影といって直腸にバリウムを入れて、それを排出してレントゲン透視下でその状態を観察します。

排便障害のタイプ

直腸壁の異常、骨盤筋肉の動きの異常、肛門周囲神経の異常などがあります。これらを識別するために、細いカテーテルを利用した肛門の圧力の測定が必要なこともあります。

①直腸壁の異常

女性では直腸の前壁は膣の後壁と接していますが、直腸瘤はこの隔壁が緩いため、いきむと直腸の前壁が膣の方へ突出し、このため便がスムーズに排出できない疾患です。

治療はこの緩くなった隔壁を縫い縮める手術をします。会陰下降症候群は排便の時に骨盤底が必要以上に下降するため、排便ができなくなる疾患です。直腸重積はいきんだときに直腸壁がひだを形成し、折りたたまれたようになり、便の排出を妨げる疾患です。治療は直腸を固定する手術をします。

骨盤筋肉の動きの異常

ふつう排便の時にいきむと肛門括約筋は緩んで便がでます。しかし、アニスムスはいきみの時に肛門括約筋の緩みがなく、このため便の排出ができなくなる疾患です。治療はバイオフィードバック法と言って、肛門括約筋を緩ませるようなりハビリテーションをします。

肛門周囲神経の異常

陰部神経症はおしりへ行く神経の伝達が悪くなる疾患です。このため、排便ができなくなります。

現在、石川県でこのような検査ができる病院は当クリニックだけです。排便障害に対して漫然と便秘薬を飲んでいても効果はありません。このような症状の方は一度、当クリニックの診察を受けましょう。